

<座学>

1. 前回は引き続き、学生が授業内容に対して難しい・やや難しいと回答している科目が多くなっているようです。ただし、担当教員の想定通りであり、高度な内容に積極的に取り組まれた結果、学生の関心を高めることができたというような前向きなコメントが前回よりも増加していました。
2. 授業の満足度に関しても、ほとんどの科目において、満足度が高かったと回答されているようです。前述のように難しいという回答が多い科目においても、満足度が高いという結果が得られていることが多く、各教員の工夫が結果をもたらしているものと考えられます。
3. アンケート結果を有効に活用され、授業への改善策を実行した結果、満足度が向上したというコメントも複数見られました。
4. 一方で、予習復習の少なさについては、今回も多くコメントが寄せられていました。また、予習復習に限らず、例えば学生の理解のために資料を多く配布しているにもかかわらず資料が多いという苦情が多かったなど、講義の前提を理解していない学生からの指摘に対応を苦慮されているコメントも見受けられました。
5. 基本的に同じ講義内容・方法で行っているにもかかわらず近年は難しいという回答が多くなっている、どこが大事か分かるように説明してほしいという学生が増えている等、学生の質の変化を指摘される回答も複数ありました。同様に、学習意欲の高い学生と低い学生の二極化がさらに進行しているという指摘もありました。少子化が進む中で、学生の質がさらに変化していく恐れもありますので、その対応は全学的にも検討する必要があるかと考えます。

<演習>

1. 今回は発展演習のみがアンケートの対象となりました。ほぼすべての授業で、高い満足度が得られたというコメントが寄せられています。学生の興味関心を高めるような効果的な授業が展開されているものと推察されます。
2. 一方で、演習科目であるにもかかわらず、予習復習が十分に行われていなかったというコメントもあり、こちらでも学習意欲の低い学生への対応の必要性が指摘されています。

<語学>

1. 語学の授業においても、多くの授業で高い満足度が得られたというコメントが寄せられています。また、ほとんどの授業で説明が分かりやすいと評価されているようで、先

生方の講義方法の工夫が効果をもたらしているものと思われます。

2. 多様な学生がいる中で、講義内容やテキストの難易度の設定に苦慮されているコメントもありましたが、試行錯誤を加えられて改善につなげられている状況がうかがえました。
3. 予習ないし復習は、座学科目と比較して積極的に行われているようです。課題の提示などで様々な工夫をされていることが、予習復習の促進につながっているものと思われます。

<総括>

1. アンケート疲れを指摘されたご意見もございましたが、今回もアンケート結果を授業改善につなげようと真摯な姿勢で取り組まれていることが分かるコメントを多数いただき、FD委員会としても先生方の授業改善へのご努力にあらためて敬意を表したいと思います。アンケートの負担軽減につきましては、引き続き検討を加えて参ります。
2. Google Drive の講習会を開催してきましたが、有効に活用されている先生が増えてきているように見受けられました。今後も授業改善に活用いただける内容を提供していただけるように検討して参ります。
3. 昔ながらの授業を展開されることへの不安を述べられたコメントもありました。すべての授業でプレゼンソフトを使用したり、アクティブラーニングを導入したりすることが授業を改善するという事ではないはずで、それぞれの授業の目的に合わせた多様な講義手法があり得ると考えています。
4. アンケートはあくまで学生の反応を知るための一つ的手段です。少数の不満足への対応を考えることは大事かもしれませんが、それに引きずられすぎるのも良くないと考えます。アンケート結果の使える部分を有効に活用していただき、授業改善に役立てていただければと思います。
5. FD研修会等で取り上げてほしいテーマとしても、有用なご意見を頂いております。すべてのご意見に対応することは出来ませんが、可能な範囲で取り上げさせていただきます。引き続き、FD委員会の活動にご協力とご理解を賜りますようお願いいたします。

以上